



令和2年12月24日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学 事務局 総務課 課長 石原 治 電話:052-853-8004

名古屋市立大学における学生の 新型コロナウイルス感染者の発生について

令和2年12月22日(火)に判明した遺伝子検査において、名古屋市立大学の学生1名が新型コロナウイルス陽性であることが判明しましたので、ご報告いたします。

なお、本学におきましては、感染した学生及びご家族等関係者への人権配慮と個人情報保護のため、氏名等は公表いたしませんので、ご理解とご配慮をお願いいたします。

記

1 患者

(1) 概要

- ・20歳代、男性(市内在住)、学生
- ※ 本学外における接触により濃厚接触者に指定され、検査の結果、陽性が判明した ものです。
- (2) 行動・症状等
 - ・12月22日(火) 遺伝子検査の結果が、新型コロナウイルス陽性と判明
 - ※ 当該学生に自覚症状はなく、発症しておりません。
 - ※ 当該学生は12月18日(金)以降、本学キャンパスに入構しておらず、現在は自 宅待機し健康観察をしております。

2 本学の対応

- ・本学におきましては当該学生のケアとサポートに努めてまいります。
- ・関係機関と連携を取り、当該学生の行動履歴の調査、授業の一部を対面授業から遠隔 授業に切り替える等、感染拡大を防止するための対策を実施しております。
- ・当該学生と本学キャンパス外で一緒に食事をした本学学生6名が濃厚接触者に指定されております(大人数での会食を行ったものではなく、複数回の食事の同席者がそれぞれ濃厚接触者に指定されたものです)。濃厚接触者に指定された学生のうち3名は遺伝子検査の結果、陰性が判明しており、残る3名は検査結果を待っている状況です。なお、濃厚接触者ではありませんが一定の接触があった学生4名についても遺伝子検査を実施し陰性が判明しております。引き続き、学生及び関係機関と連絡をとり、学生のサポートと感染拡大防止に努めてまいります。